



平成19年5月9日

各 位

会社名 三菱伸銅株式会社  
代表者 取締役社長 西田 昌弘  
(コード番号 5771 東証第一部)  
問合せ先 常務取締役管理本部長 飯沼 昌彦  
(TEL 03-3264-1230)

## 親会社等に関する事項について

### a 親会社等の商号等

| 親会社等       | 属性  | 親会社等の議決権<br>所有割合(%) | 親会社等が発行する株券が上場さ<br>れている証券取引所等       |
|------------|-----|---------------------|-------------------------------------|
| 三菱マテリアル(株) | 親会社 | 51.1<br>(0.0)       | (株)東京証券取引所市場第一部、<br>(株)大阪証券取引所市場第一部 |

(注) 親会社等の議決権所有割合欄の( )内は、間接所有割合で内数です。

### b 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係

当社は三菱マテリアル株式会社の子会社です。当社は親会社企業グループの事業分野の中で銅事業に属し、銅地金を加工して電子材料、自動車用端子材料となる高級銅板、銅条製品等および一部薄膜製品等を製造しています。当社は親会社の企業グループから銅製品の主要原料である電気銅、型銅製品等を購入しており、その比率は当期においては約50%となっています。

人的関係については、経営技術面での補完等を目的として、取締役社長をはじめ親会社出身の取締役4名が就任しており、親会社の取締役1名が当社監査役を兼任しております。

親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット等

事業活動を行う上での承認事項など親会社からの制約はありません。取引関係では親会社の企業グループからの仕入比率が高く、原材料の安定供給を依存している状況にありますが、市況逼迫時等の安定調達には有利に働いており、一方、市中からの仕入を活用することにより原料確保の多角化を図っております。また、親会社の企業グループとの取引条件は個別協議により決定されており、グループ外企業との取引条件と同様のものとなっております。

親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方、そのための施策及び独立性の確保の状況

当社は伸銅事業を展開するに当たり、原材料仕入の安定化および製品品質・生産能力の向上等のため親会社の企業グループと一定の協力関係を保つ必要があると認識しております。

当社は、親会社の企業グループと一部類似した事業を営んでいますが、品質や用途の点で明確な事業の棲分けがなされており、親会社の企業グループにより当社の自由な事業活動を阻害される状況にはないと考えております。

また、親会社グループとは技術交流、経営情報交換を図り、特に三菱マテリアル株式会社および三宝伸銅工業株式会社とは平成18年7月より事業提携の検討を進めている一方、当社の経営

方針は当社独自の経営会議等の機関により決定しており、また、親会社出身取締役は当社取締役数の過半に至る状況にはなく、独自の経営判断が行える状況にあると考えております。

( 役員の兼務状況 )

| 役 職                 | 氏 名   | 親会社等又はそのグループ企業での<br>役職 | 就 任 理 由                 |
|---------------------|-------|------------------------|-------------------------|
| 非常勤監査役<br>( 社外監査役 ) | 浅尾 晴彦 | 親会社代表取締役副社長、社長補佐       | 当社経営の監査のため<br>当社から就任を依頼 |

( 注 ) 当社の取締役 12 名、監査役 4 名のうち、親会社との兼任役員は当該 1 名のみです。

( 出向者の受入れ状況 )

| 部 署 名     | 人 数 | 出向元の親会社等又は<br>そのグループ企業名 | 出向者受入れ理由            |
|-----------|-----|-------------------------|---------------------|
| 経理財務部     | 1 名 | 親会社 三菱マテリアル(株)          | 経理部門強化のため当社から依頼     |
| 開発部       | 1 名 | 親会社 三菱マテリアル(株)          | 開発部門強化のため当社から依頼     |
| 生産技術部     | 1 名 | 親会社 三菱マテリアル(株)          | 生産技術部門強化のため当社から依頼   |
| 電子材営業部    | 1 名 | 親会社 三菱マテリアル(株)          | 営業部門強化のため当社から依頼     |
| C S R 推進室 | 1 名 | 親会社 三菱マテリアル(株)          | C S R 部門強化のため当社から依頼 |

( 注 ) 平成 1 9 年 5 月現在の当社の従業員数は 5 8 0 名です。

c 親会社等との取引に関する事項

(単位：百万円)

| 属性  | 会社等の<br>名称     | 住所                  | 資本金<br>又は出<br>資金 | 事業の<br>内容又<br>は職業 | 議決権等<br>の所有(被<br>所有)割合           | 関係内容       |                     | 取引<br>内容             | 取引金<br>額<br>(注 1) | 科目  | 期末<br>残高 |
|-----|----------------|---------------------|------------------|-------------------|----------------------------------|------------|---------------------|----------------------|-------------------|-----|----------|
|     |                |                     |                  |                   |                                  | 役員の<br>兼任等 | 事業上<br>の関係          |                      |                   |     |          |
| 親会社 | 三菱マテ<br>リアル(株) | 東京<br>都千<br>代田<br>区 | 119,457          | 非鉄金<br>属業         | 被所有<br>直接<br>51.1%<br>間接<br>0.0% | 兼任<br>1 名  | 非鉄<br>原料<br>の仕<br>入 | 銅地金<br>等の仕<br>入(注 2) | 15,221            | 買掛金 | 45       |

取引条件及び取引条件の決定方針等

( 注 1 ) T O B でその他の関係会社から親会社に変更となり、取引金額は一年間となっております。

取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

( 注 2 ) 原材料の仕入価格は国内建値をもとに毎月末価格交渉の上決定しております。支払条件は当社との関連を有しない他の当事者と同様の条件によっております。

以 上